学校法人 佐野日本大学学園 × 栃木県木材業協同組合連合会 × 佐野市

学校法人 佐野日本大学学園(佐野日大)及び栃木県木材業協同組合連合会(県木協連)は、学園校舎の整備にあたり、構造や内外装に地域材を積極的に活用することにより、2050年カーボンニュートラルの実現や山村の活性化等に貢献していく構想実現のため、佐野市と協定を締結しました。

建築物木材利用促進協定



協定締結日:令和6年3月12日

有 効 期 間:協定締結日から令和8年3月末まで

対象区域:佐野市内

・木材利用の促進に関する構想

佐野日大は、学園校舎の整備にあたり、構造や内外装に地域材を積極的に活用。県木協連は、技術支援や地域材の情報提供を行う。これらにより、2050年カーボンニュートラルの実現等に貢献していく。

・構想の達成に向けた取組の内容

- 学園校舎の整備に地域材、合法伐採木材を利用
- ・佐野日大と県木協連は、必要な木材を確実に調達できるよう、情報を共有して地域材の安定供給等の調整を行う。また、両者は教育現場の特性を生かし、木材利用の意義やメリットについて積極的に学内外に情報発信を行う。

構想の達成のための佐野市による支援

- ・活用可能な補助事業等の情報を提供を行う。
- ・意見交換や木材利用に関する相談窓口・専門家の紹介を行う。
- 協定に基づく取組を優良事例として積極的に広報する。